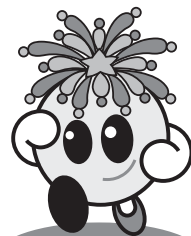


2013[平成25年]

3

広報

あさかわ



あさま

住んでよかった 私の町 浅川

No.520

WEB版広報あさかわ <http://www.town.asakawa.fukushima.jp/kouhou/>

広報あさかわ

検索



写真 浅川保育所での豆まき会 鬼は外ー!

今月の主な内容

- ☆特集、東日本大震災から2年
- ☆町のわだい・できごと
- ☆いつまでもお元気で 米寿祝い
- ☆友だちの輪「町民リレー」
- ☆保健センターだより
- ☆各種お知らせ
- ☆春季全国火災予防運動
- ☆3月の主な行事

上:浅川保育所で行われた豆まき会の様子です。悪い鬼は出て行け!鬼は外ー!と皆で鬼退治です。

右:浅川幼稚園ではいろいろななちびっ子鬼たちが園長先生から節分のお話を聞きました。



編集・発行/浅川町役場 総務課

〒963-6292

福島県石川郡浅川町大字浅川字背戸谷地112番地の15

電話 0247-36-4121 FAX 0247-36-2895

HPアドレス <http://www.town.asakawa.fukushima.jp/>

印刷 浅川印刷所(浅川町)

平成23年3月11日(金)14時46分18秒、三陸沖を震源としたマグニチュード9.0の強い揺れが約2分間にわたり襲い、国内観測史上最大級の地震を記録し、浅川町においても、震度6弱を観測したことが、今でもつい最近起こったことのように、地震が起こる度によりがえります。

震災当時は、震度3以上の度重なる余震に怯え、武道館には一時、95名の町民の方が避難をしました。

人的被害は軽症者3名、住宅被害で半壊1棟、一部損壊586棟(2月15日現在)の被害があり、いたる所で建物等の損壊や塀等の倒壊が見られ、道路の亀裂や陥没、農地等への被害も甚大でした。

震災から2年が経過しようとし、依然として余震が続く中、いたる所につめ跡が残っていた被害も少しずつ修復や撤去などが進み、以前の生活と環境が戻りつつある状況になつてきています。

しかし、2年前の3月12日(土)に起きた、東京電力福島第一原子力発電所1号機での爆発、14日(月)の3号機、そして15日(火)の2号機の爆発による大惨事では、放射性物質の放出により、近隣の避難指示を受けた方々や自主避難をする多数の避難者を受け入れ、その後も放射能汚染に関する問題は未だに深刻な影響を及ぼし、食べものを始めとする日常生活、更には、嫌がらせや風評被害など解決されない問題が山積みとなっております。

震災を教訓に私達ができること、やらなければならないことをあらためて考え、見つめ直し、これからの第一歩を踏み出しましょう。

東日本 大震災から2年

3.11 震度6弱の地震

東京電力の原発事故

震災当時の主な状況

地震の状況

福島県内
福島県内59市町村のうち最大震度、震度6強は11市町村、震度6弱は22市町村、震度5強は14市町村、その他県内全域で震度5弱を観測。

浅川町

3月11日(金)14時46分から12日(土)16時08分までの約24時間の本震、余震の数は震度6弱1回、震度5弱2回、震度4が3回、震度3は30回、震度2が106回、震度1は208回の計350回を計測した。また、一か月後の4月11日(月)にも震度5強を観測し、4月12日(火)までの1か月間に発生した地震の数は、震度6弱1回、震度5強2回、震度5弱3回、震度4が8回、震度3は実に70回、震度1や2は数限りなく発生した。

被害の状況

福島県内

福島県内の被害状況(福島県災害対策本部第868報(平成25年2月15日現在)は人的被害で、死者3・113人、行方不明者5人、重傷者20人、軽傷者162人、住家被害で、全壊21・105棟、半壊72・465棟、一部損壊163・183棟、床上浸水1・061棟、床下浸水338棟、公共建物1・116棟。

浅川町

人的被害で軽症者3名、住宅被害で半壊1棟、一部損壊586棟(平成25年2月15日現在)震災直後は、道路19か所、ため池5か所、橋梁1か所、通行止め2か所。

災害対策本部の状況

3月11日(金)15時00分、浅川町災害対策本部を設置。あわせて第1回災害対策本部会議を開催。

武道館を避難所として開設するための準備と被害状況の把握、一人暮らし高齢者を中心とした安否確認と消防団への出動を要請。

3月12日(土)18時25分の第2回の災害対策本部会議以降、3月25日(金)まで9回の災害対策本部会議を開催。

避難者の受け入れ

町内での避難者は、3月11日(金)から3月13日(日)までの間で述べ125名。

原発事故による避難者受け入れについては、3月13日(日)、避難指示及び自主避難により原発周辺から避難する方々を受け入れる態勢を武道館に整備。町職員、ボランティア連絡協議会、社会福祉協議会などに協力を要請し、炊き出し態勢を整え、16時55分に避難者が到着。その後4月9日(土)の避難所閉所まで、述べ170人の方々が利用。

現実問題

・放射能への不安

原発事故による放射能の影響が見えない中、毎日のテレビ等の報道により事故の深刻さが浮き彫りになり、先の見えない不安と爆発への恐怖が続いた。

・ガソリン不足

停電と水道の断水の影響が殆ど無かったこと、食糧など緊急に不足する事態にはならなかったが、ガソリンについては、物流が寸断し通常営業ができず、ガソリンスタンドには給油を待つ長蛇の列ができ、給油ができて1台あたりの給油量が制限されるなど、一般車両のガソリン入手は困難を極めた。避難者も給油ができずに身動きがとれない状況であり、通常の給油が可能になったのは3月末から4月上旬であった。また、影響はガソリンだけでなく、お風呂のボイラーやストーブでの灯油不足も影響した。

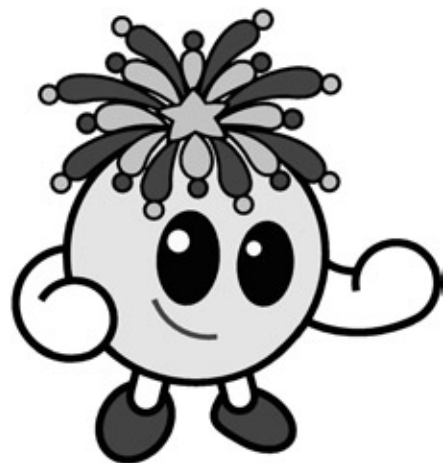
回結と思い

・避難者受け入れにより、ボランティア連絡協議会の各団体の方々による炊き出しや、町民の皆さんによる多数の食糧や衣類、寝具の提供、教職員の協力、一般参加でのボランティア、震災全般に渡る警察・消防署員の迅速な対応と消防団員の協力など、未だかつて経験したことのない未曾有の災害であったからこそ、一致団結した対応ができたのではないだろうか。

最後に、武道館に広野町から避難していた方が涙を流しながら話したことを思い出します。

「広野からいつつもおにぎりを届けに来てくれるあの職員(20代)は、両親が津波にのまれてまだ行方不明なのに、俺達のためにこうやって毎日頑張ってくれてんだ。」と…。

～震災からの対応～



東日本大震災に伴い、地震による被害と放射能汚染による被害への主な対応状況です。

- 災害復旧事業
道路や農業関連、公共施設、屯所等の災害復旧事業を実施
- ガレキ処理
民家から発生したガレキ約917トンの処理を実施
- 浅川町除染実施計画の策定
- 除染作業
幼稚園、保育所、各小中学校の校庭等表土改善を実施
民間10団体による線量低減化事業の実施
- 放射能測定器、高圧洗浄機の無料貸出
- 農畜産物の無料放射生物質の測定
- 米の放射性物質全量全袋検査の実施
- 役場前環境放射能測定値のリアルタイム測定と公表
- 町内50箇所の環境放射能測定値の毎月測定と公表
- 水道水・下水道汚泥の放射性物質の測定と公表

東日本大震災からの継続的な対応に加え、新たな対策です。

- 浅川町地域防災計画の一部見直し
東日本大震災を教訓に、さらに詳細な対応や役割分担、避難場所等の見直しを図った内容で策定を進めます。（平成25年度予定）
- 緊急避難場所の統一化
大規模災害が発生した場合の緊急避難場所として、町内の4箇所を位置付けております。（各小学校単位の避難区域としています。）
・浅川町武道館（200人） ・浅川中学校（500人）
・里白石小学校（500人） ・山白石小学校（500人）
（広報あさかわ平成24年9月号参照）
- 緊急避難場所への備蓄品の確保
大規模災害を想定し、各緊急避難場所へ5年間保存可能な飲食物品3日分を備蓄します。（平成25年3月15日納品予定）
・ミネラルウォーター・アルファ米（乾燥米飯） ・災害備蓄用パン
・缶入カンパン
- 緊急速報メール（エリアメール）の活用
携帯電話会社「NTTドコモ」「KDDI au」「ソフトバンクモバイル」が提供する緊急速報メール（エリアメール）を活用し、避難勧告や土砂災害情報など、緊急性の高い災害情報を携帯電話へ配信することができるようになりました。（広報あさかわ平成24年10月号参照）
- 一人ひとりの防災意識の改革
広報誌や回覧を通じて、それぞれの家庭や個人での防災意識を目的とした啓発を継続して行います。また、「災害時に困らないための食の備え」を全戸配布しております。（平成25年2月配布）
- 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用
大規模災害や武力攻撃事態が発生した際には、瞬時に、町の防災行政無線により緊急情報が伝えられます。
- 要援護高齢者等支援の整備
大規模災害発生時、連絡が困難な状況になっても、民生委員・行政区・消防団などと情報を共有し、速やかな支援を行えるようシステムを導入しました。

～現在の対応と対策～



東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う、発生後からの環境放射能測定値は下表のとおりです。役場駐車場で測定が開始された平成23年3月20日当時は、0.80マイクロシーベルトの値でした。平成25年2月1日現在では0.06マイクロシーベルトまで下がっていますが、放射能汚染問題は風評被害も含め多くの問題や課題が蓄積されており、今後も継続した対応と対策をし、損害については精査したうえで、東京電力へ賠償請求を行っていきます。

民家の被害状況から



家屋に甚大な被害を受け、2階を撤去し修復されましたが、多額の費用が発生しました。



公共施設の被害状況から



第1分団の屯所も甚大な被害を受けました。現在は改築され、以前と同じ消防活動の拠点となっています。



道路や農業関連の被害状況から



道路もいたる所に亀裂や陥没が見られ、ほとんどが修復されていますが、まだ一部で段差が残っているところがあります。



ガレキの処分状況から



屋根瓦やブロック塀のガレキが大量に集積され、約917トンの処理を行いました。現在も約50トン集積されています。



震災直後と現在



蔵の大規模損壊と周囲の塀が倒れ、解体や撤去にも多額の費用が発生しました。現在は駐車場として利用しています。



武道館前の駐車場と浄化槽も被害がありました。現在は、駐車場は修復され浄化槽は撤去し、公共下水道に接続されています。



農業関係でも被害は多くあり、一部の堰など修復された箇所もありますが、ため池などは現在も工事中です。



放射能汚染の状況から

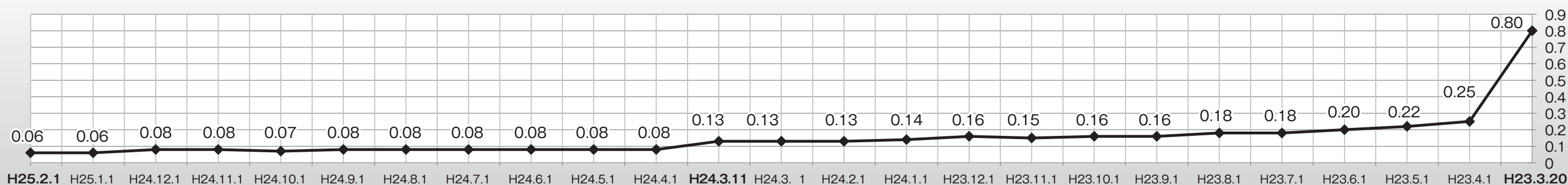


福島県において放射能の値を測定していましたが、現在は、モニタリングポスト12箇所でリアルタイムに測定し公表しています。



単位: $\mu\text{Sv/h}$ （マイクロシーベルト/時間）

浅川町の環境放射能 測定値の状況





教育委員の委嘱

2月1日(金)、役場町長室において、教育委員として再任される、小室孝行さん(畑田)に委嘱状が交付されました。

任期は、平成25年2月2日から4年間で、町教育行政の中心を担っていただくこととなります。

異動による現在の教育委員会の構成は次のとおりです。(敬称略)

○委員長(1月26日就任)

緑川又次郎(荒町)

○委員長職務代理者(1月26日指定)

岡田初明(山白石6区)

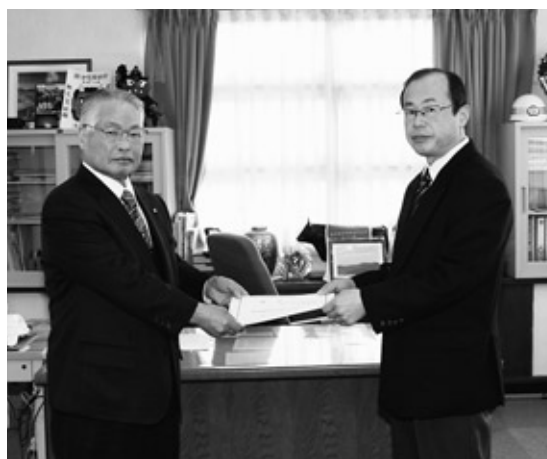
○委員

小室孝行(畑田)

緑川貴司(里白石)

○教育長

内田賢壽(本町1区)



書道で活躍 里白石小学校

昨年12月に福島県書道連盟・福島県教育委員会等が主催で開催された、第36回福島県書道連盟選抜展において、里白石小学校の児童が参加し、3年生の我妻拓弥くんが中国交流の日本代表に選ばれるなど、各部門で優秀な成績をおさめました。また、団体特別賞としても里白石小学校が受賞し、学校全体で取り組んできた成果があらわれました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

○日本経済新聞社福島支局賞

5年 小澤涼香、3年 圓谷史生

○NHK福島放送局賞

3年 我妻拓弥

○福島テレビ賞

4年 相田琴星

○中国交流日本代表

3年 我妻拓弥

○団体特別賞 里白石小学校



浅川中学校生徒

箏(こと)を体験

1月15日(火)、町中央公民館において、1年生を対象とした箏(こと)の実技講習会と、1・2年生合同での演奏鑑賞会が行われました。

この講習会と鑑賞会は、和楽器の実際の音色に触れ、演奏法を学ぶことで日本音楽への興味・関心を高め、更に地域で活動する和楽器指導者の姿に鑑み、生涯を通じて音楽を愛好する心情を育てることを目的として開催され、殆どの生徒が初めて体験する箏の演奏に、石川町で活躍する「生田流箏曲箏友会」会主の瀬谷京子さんや門下生などが指導にあたりました。

また、鑑賞会では、カントリー・リーフなどで活躍している中島丈雄さん(本町1区)もフルートで参加し、素晴らしい音色を披露しました。



各小学校で

なわとび記録会

各小学校で、毎年恒例のなわとび記録会が行われました。

記録会では、全員が挑戦する持久跳びや団体跳び、さらにそれぞれが目標を決めてチャレンジする技術跳びなどがあり、二重跳びや中には高度な後ろ二重跳びなどに挑戦する児童もあり、日頃一生懸命練習した成果を発揮しました。

また、山白石小学校では「あさまるくん」も応援に駆けつけたようで、子供たちは応援を受け元気いっぱい自分の記録更新に挑戦していました。





福は内々!! 鬼は外々!! 元気に豆まき会

2月1日(金)、節分豆まき会が幼稚園、保育所において行われました。

豆まき会では、先生から節分や豆まきのお話しを聞いたあと、子供たちが手作りの面をかぶり、自分たちの心の中にいる「泣き虫鬼」や「怒りん坊鬼」「意地悪鬼」を先生に退治してもらい、その後、まかれた豆を子供たちが一斉に拾いました。中には、豆を拾えず泣いてしまう子供もいましたが、優しいお友達と先生から豆をわけてもらい、楽しく豆まき会に参加できました。

また、浅川保育所と山白石保育所では、豆まき会の途中で教室に入ってきた鬼を子供たち自らが退治して、自分たちの心の中いる悪い鬼と保育所によってきた鬼の両方を退治し、元気が豆まき会が終了しました。



花火のレプリカ寄贈

2月4日(月)、花火後援会と青年会の皆さんが役場町長室を訪れ、尺玉の内部構造のレプリカを寄贈しました。

寄贈されたのは、尺玉を輪切りにしたレプリカで、わかりやすく内部の構造を色分けし、細かく分かれている様子も再現された造りになっており、より多くの方に花火の興味を持ってもらい、また、若い人たちへ浅川の花火の伝統を継承してほしいとの願いも込められ造られました。

このレプリカは、役場窓口に飾られることになり、今後、中学校の「花火の里教室」の際にも活用されます。ありがとうございました。

寄贈者名(敬称略)

○関根 守 ○坂本寛一 ○川音正平
○郷田利彦 ○小宅善一 ○佐川一重
レプリカ製作者 糸井火工



無病息災を祈願!!

2月10日(日)、山白石1区の若手で結成されている破石愛郷会(生田目宏明会長)の皆さんによる「しめ縄奉納」が、同地区内において今年も行われました。

毎年、旧正月に約半日をかけて作り上げられる約30mのしめ縄が、地区名の由来に伝わる、高さ約10mもの「破石」に奉納され、一年間の無病息災、区の安全が祈願されました。

しめ縄は、今年も「みとらず」というしめ縄用の良質なわらを須藤孝夫さん(大草)より提供いただいて作られました。

皆さんも、この「破石」としめ縄を、ぜひご覧になってください。
(場所は、福島交通の破石バス停より石川方面へ約300m行ったところの右側に鎮座しております。)



運動でしっかり 体力づくり

体力維持と介護予防を目的とした「健脚教室」が、毎週金曜日の午前中に保健センターにおいて実施されています。

この事業は、平成23年に実施した「高齢者日常生活アンケート調査結果」に基づき、体力レベルの同じような方を対象にして実施しているもので、教室に参加されている皆さんからは、「運動することで体が軽くなった。」「長い距離を歩けるようになった。」など、運動する楽しさを実感していただいています。

また、来年度もアンケート希望調査を実施したうえで、皆さんへお誘いのお知らせをします。ぜひご参加ください。



祝米寿

いつまでもお元気で



たつ こ
小針達子さん (荒町)

- 趣味は？
歌うこと、話しをすることです
- 特技は？
歌うことです
- 戦時中の思い出は？
物のない時代で苦労しました
- 若い頃、楽しかった思い出は？
夫と一緒にカセットテープを聞きながら歌をうたったことです
- 毎日何をしていますか？
歌を聞いたりおしゃべりをしています
- 町の印象は？
いい町だと思います
- 何か一言どうぞ
これからも元気に長生きしたいです



すみ こ
鈴木澄子さん (荒町)

- 趣味は？
若いころは読書と編み物で、今は歌うことです
- 特技は？
若いころは料理で、今は歌うことです
- 戦時中の思い出は？
たくさん苦労しましたが、家族で力を合わせて仲良く生きてきました
- 若い頃、楽しかった思い出は？
50代の頃夫が叙勲を受章し、夫婦で皇居へ参内し、天皇陛下に拝謁したことです
- 毎日何をしていますか？
歌を聞くなどして穏やかに過ごしています
家族の面会も楽しみです
- 町の印象は？
いい町だと思います
- 何か一言どうぞ
これからも長生きしたいです



兼子カツイさん (荒町)

- 趣味は？
ボール遊び(手まりつき)や歌をうたうことです
- 特技は？
歌うことです
- 戦時中の思い出は？
軍歌をたくさんうたったことです
- 若い頃、楽しかった思い出は？
伊東温泉など、温泉旅行に行ったことです
- 毎日何をしていますか？
皆さんと話しをしたりして楽しく生活しています
- 町の印象は？
とても良い町だと思います
- 何か一言どうぞ
米寿だなんて自分が一番驚いています
これからもたくさん歌い、楽しく長生きしたいです

いつまでもお元気で 祝米寿



水野 ツルさん（本町2区）

- 趣味は？
和歌や短歌です
- 特技は？
もう終わりました
- 戦時中の思い出は？
何とも言えないが、終戦後、シャム（タイ）の夫に便りを出したところ、戦友がまわして読んでもらったことが感無量でした
- 若い頃、楽しかった思い出は？
33歳のお祝いを私の家の二階で楽しく過ごし、その後40年間一年として休まず21人で友の会をやったことです
- 毎日何をしていますか？
朝新聞を見るのが楽しみで、日中はお客様との雑談です
- 町の印象は？
町長さん、議員さんたちの愛町心の政策により住み良い町です
- 何か一言どうぞ
町長さん議員さんにて何事にも努力成長する町でありますように



みねお
佐藤 巳子男さん（荒町）

- 趣味は？
読書です（古文書を通して町の歴史を知ることです）
- 特技は？
特技というほどではありませんが、以前公民館で学習した古文書を解説することです
- 戦時中の思い出は？
ソ連に抑留され、丸3年飢えと寒さの中の重労働です
- 若い頃、楽しかった思い出は？
親しい友達との旅行です
- 毎日何をしていますか？
暖かい日は散歩をしたり町内に住んでいるひ孫が訪ねてくるのを楽しみにしています
- 町の印象は？
静かで近所の人達も親切で住みやすい町です
- 何か一言どうぞ
戦死の覚悟で入隊しましたが、運良く生きて還れて米寿を町で祝っていただき、これ以上の人生の幸せはありません



いつまでもお元気で 祝米寿



迎 シズエ さん (里白石)

- 趣味は？
庭の草むしりや料理をすることです
- 特技は？
特にありません
- 戦時中の思い出は？
食べ物がなく苦労しました
- 若い頃、楽しかった思い出は？
部落の人達と行った温泉旅行です
- 毎日何をしていますか？
テレビを見ていますが、天気の良い日は犬の散歩をしたり草むしりをしたりしています
- 町の印象は？
静かで住みよい町です
- 何か一言どうぞ
自分のことはいつまでも自分でできるように元気でいたいです



鈴木 ノフエ さん (大草)

- 趣味は？
庭いじりです
- 特技は？
ゲートボールです
- 戦時中の思い出は？
空襲から子供をおぶって竹やぶまで逃げたことなどです
- 若い頃、楽しかった思い出は？
大草分校での踊りです
- 毎日何をしていますか？
針仕事をしています
- 町の印象は？
穏やか・のどかな町です
- 何か一言どうぞ
原発に対し、放射能の影響などひ孫たちのことが心配です

長寿の祝い歳

- ◆61歳 還暦 (かんれき)
- 華甲 (かこう)
- ◆70歳 古希 (こき)
- ◆77歳 喜寿 (きじゅ)
- ◆80歳 傘寿 (さんじゅ)
- ◆88歳 米寿 (べいじゅ)
- ◆90歳 卒寿 (そつじゅ)
- ◆99歳 白寿 (はくじゅ)

- ◆100歳 百寿 (ひゃくじゅ・ももじゅ)
- 紀寿 (きじゅ)
- ◆108歳 荼寿 (ちゃじゅ)
- 不杔 (ふわく)
- ◆111歳 皇寿 (こうじゅ)
- 川寿 (せんじゅ)
- ◆120歳 大還暦 (だいかんれき)
- 昔寿 (せきじゅ)

祝米寿

いつまでもお元気で



かく た
角田ハマさん（東大畑2区）

- 趣味は？
野菜づくりです
- 特技は？
ハーモニカ演奏です
演奏仲間と老人ホームやイベントに招かれ演奏し、皆から喜ばれていますし自分でも楽しんでます
- 戦時中の思い出は？
食糧難と毎日空襲警報が発令されるたびに防空壕にとびこんだことが思い出されます
- 若い頃、楽しかった思い出は？
土浦第一海軍航空廠に勤め飛行機の部品を造っていました。お昼休みや日曜日になると霞ヶ浦沖でボートに乗ったのが楽しい思い出です
- 毎日何をしていますか？
外に出られるときは野菜作りで寒いときは針仕事です
- 町の印象は？
静かで住みよい町です
- 何か一言どうぞ
米寿を迎えられたのも家族に恵まれたおかげです



す とう
須藤ミヨさん（山白石5区）

- 趣味は？
テレビを見ることです
- 特技は？
特にありません
- 戦時中の思い出は？
恐怖心しか残っていません
- 若い頃、楽しかった思い出は？
埼玉の妹の家族と暮らしたことです
- 毎日何をしていますか？
テレビを見たり、近所の人達とおしゃべりをしたりしています
- 町の印象は？
静かでのんびりしてよい町です
- 何か一言どうぞ
家族にはいつもお世話してもらって感謝しています
ありがとう

米寿とは

長寿の祝賀。米（よね）の祝いとも言います。
「八十八」の字画を詰めると「米」になることからであります。

町民リレー

町民の方から町民の方へ友だちの輪を
ひろげていくコーナーです



富永はるみさん(本町1区)

- ▶年齢は? 34歳
- ▶出身は? 鮫川村
- ▶家族構成は?
夫、長男、次男、三男、長女、祖父、祖母
- ▶趣味は? 映画鑑賞
- ▶今欲しいものは? マイホーム
- ▶楽しかった思い出は? キャンプ

- ▶どんなスポーツが好きですか?
バレー、サッカー(追っかけ)
- ▶プチ将来は? 沖縄旅行
- ▶町の印象は? 花火の町
- ▶何か一言どうぞ
はっちゃん、次、よろしく～



▶次回は、我妻初美さん(本町2区)の予定です

- ▶年齢は? 22歳
- ▶出身は? 浅川町
- ▶家族構成は?
祖母、父、母、兄夫婦、姉、姪
- ▶趣味は? スポーツ、DVD鑑賞
- ▶今欲しいものは?
スマホそろそろ買お～かな!?
- ▶楽しかった思い出は?
19、20歳の頃の遊び
- ▶どんなスポーツが好きですか?
サッカー



斎藤 匠さん(大草)

- ▶プチ将来は? 次は新車を買う!
- ▶町の印象は? のどかな町
- ▶何か一言どうぞ
一生さん 次 よろしくです!

▶次回は、立花一生さん(荒町)の予定です

保健センター だより

1月25日に行われた3歳児健診でのむし歯のないお友達



いがらし ななみちゃん



おおこうち りおちゃん



おかべ りゅうやくん



かなざわ ゆなちゃん



しまだ みゆうちゃん



たご ちさこちゃん



ときわ なおちゃん



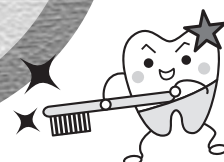
ほし そういちろうくん



むかえ みうちゃん



わりがや たいしくん



メディア社会の子ども・子育て

テレビやビデオ等の映像メディア、さらに携帯電話やパソコンなどは、現代社会に深く浸透し、なくてはならないものになっています。これらは、長時間になると、乳幼児の発達や子どもの育ちにさまざまな影響を与えると考えられています。大人自身のメディア漬けが進行し、子どもの生活からも切り離すことが困難となっている今、私たち大人が注意しなければならないことはどんなことなのでしょうか。

下記は、社団法人 日本小児科医会「子どもとメディア」対策委員会の「子どもとメディア」の問題に対する提言です。

- ① 2歳までのテレビ・ビデオ視聴は控えましょう。
- ② 授乳中、食事時のテレビ・ビデオの視聴はやめましょう。
- ③ すべてのメディアへ接触する総時間数を制限することが重要です。
テレビゲームは1日30分が目安と考えます。
- ④ 子ども部屋には、テレビ、ビデオ、パソコンなどを置かないようにしましょう。
- ⑤ 保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう。

※ビデオには、DVD、ブルーレイが含まれます。また、テレビゲームには、すべてのゲーム機器が含まれます。うまく利用すれば、メディア機器は悪いものでなくなります。ゲームから、空間処理能力や帰納的問題解決能力などが身に付くこともあるようです。どう使わせるかは大人しだいだと思います。

【乳幼児の健診・教室】 ●対象者には個別通知します。母子健康手帳をご持参ください。

	3～4か月健診	1歳6か月児健診	3歳児健診
日 程	4月16日(火)	4月26日(金)	次回は5月31日(金)
受付時間	午後0:30～0:45	午後0:30～0:45	
場 所	保健センター	保健センター	
対 象 者	平成24年11月～12月生	平成23年8月～9月生	
	股関節脱臼検査	もぐもぐ教室	お誕生教室
日 程	4月11日(木)	4月25日(木)	次回は5月9日(木)
受付時間	午後1:30～1:45	午前9:15～9:30	
場 所	石川町保健センター	保健センター	
対 象 者	平成24年12月生	平成24年8月～9月生	

【つどいの広場・育児相談】

日 時：3月26日(火)・4月9日(火)・4月23日(火) 午前9時30分～11時30分

★あかちゃんでも遊べるように、ふとんを敷いたスペースを準備しています。

★3月26日は、春休み期間になるので、参加してくれた幼稚園児、小学生(新学年2年生まで)のお友達に歯ブラシをプレゼントします。

【予防接種】

!! 期日が迫っています !!

～子宮頸がんワクチン接種の申請は済みましたか?～

平成25年3月までは、申請することにより、ワクチン接種の費用3回分(1回15,000円前後)を町が負担します。保護者の希望による任意接種ですが、中学1年生のお子さん(女子)については、平成25年3月31日までに申請し、1回目の接種を済ませないとそれ以降は、接種費用が自己負担となりますので、十分ご注意ください。また、接種中の方は、接種を進めてください。2回目から半年が過ぎていれば、3回目の接種を受けてください。忘れずに受けるようにしましょう。

4月以降は法律が改定される予定です。

～接種忘れはないか母子健康手帳をご確認ください～

平成24年度の各予防接種の接種期限が迫っています。お手元に「有効期限 平成25年3月31日」と表示されている予防接種通知書をお持ちの方は、各医療機関で接種を受けてください。

☆麻疹風疹混合ワクチン接種対象者

(第2期(年長)・第3期(中学1年)・第4期(高校3年)の学年に該当する方)

☆二種混合ワクチン接種対象者(小学6年生の方)

接種回数や接種間隔の間違いがないよう、よく確認をして接種しましょう。

定期予防接種の場合、「予防接種通知書」は必要なくなりました。



★平成25年度浅川町健康カレンダーが、3月下旬頃、行政区長さんをとおして、各家庭に配布されます。原則1世帯に1部となっておりますが、1部以上希望される場合は、保健センターまでご連絡ください。(電話 36-4722)



～きづく つなぐ まもる～

3月は自殺対策強化月間です。

福島県では、9月と3月を「自殺対策強化月間」と定め、自殺防止のための普及啓発活動に取り組んでいます。3月は就職や進学、引っ越しや転勤など、生活環境が変わり、精神的負担が大きくなる時期です。休養を上手にとり、ストレスをため込まないようにし、身近な人に話をしたり、相談したりすることを心がけましょう。

<気づく>～周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける～

- 「いつもと違う」と感じたら、まずは声をかけてみてください。「眠れているの?」「どうしたの?」「何だか辛そうだけど・・・。」「よかったら話して。」「元気がないから、心配だよ。」等。
- 相手の話を聞くことが重要です。時間をかけて、できる限り傾聴しましょう。
- 話題をそらしたり、訴えや気持ちを否定したり表面的な励ましはせず、相手の気持ちを尊重し共感しましょう。

<つなぐ>～早めに専門家に相談するよう促す～

- 心の病気の兆候があれば、本人の置かれている状況や気持ちを理解してくれる家族、友人等に協力を求めましょう。
- 治療が必要な場合は、相談機関や医療機関の受診を勧めてみましょう。

<まもる>～暖かく寄り添いながら、じっくりと見守る～

- 自然な雰囲気です声をかけて、あせらずに、寄り添いながら見守りましょう。
- 過敏にならず自然な対応を心がけ、家庭や職場でのからだや心の負担が減るように配慮しましょう。

■年中無休の相談窓口■

「福島いのちの電話」 電話 024-536-4343 （受付時間 午前10:00～午後10:00）

電子線量計をご利用ください

町では、町民の方を対象に、放射線測定をするための電子線量計（積算計）を貸出しています。電子線量計は、その場で測定値を確認することができますのでぜひご利用ください。

- 期間及び時間：平成25年3月19日まで 月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時まで（時間内に都合のつかない方はご相談ください。）
- 貸出場所：浅川町保健センター
- 貸出方法：印かんと身分証明書をご持参のうえ、お越しください。その場で線量計をお渡しします。（線量計は、2種類準備していますので、使いやすい方を選ぶことができます。）貸出期間は、ご希望に応じます。期日までにご返却ください。

期 間 及 び 時 間 毎週月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時

利用できる運動器具 ウォーキングマシン、チェストプレス、トレッドミルサイクル、アブドミナルクランチ等

保健センターのホールに備えてあります。費用は無料です。
毎日、利用されている方もいますので、一度、ぜひ体験してみてください。

運動器具を
ご利用ください。



相談



石川福祉相談コーナー
移転のお知らせ

石川福祉相談コーナーについては、次のとおり移転することになりましたのでお知らせします。

○移転時期

平成25年4月

○移転先

石川町勤労青少年ホーム内
〒963-7857
石川町字当町41-1

○電話番号

☎0247-262123
(FAX兼用)

番号に変更はありません。

○その他

県中保健福祉事務所の母子自立支援員と県中児童相談所の家庭相談員が、皆様からのご相談に応じています。

【問い合わせ】

福島県県中保健福祉事務所
保健福祉課
児童家庭支援チーム

☎0248-757809

無料相談会の
お知らせ

○相談内容

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談、震災による困りごと相談

○開催日時及び場所

・マイタウン白河2階
(白河市本町2)

3月7日(木)

午後5時～8時

・須賀川市中央公民館2階
(須賀川市八幡町134)

3月21日(木)

午後1時～4時

※両地区において相談日時が異なりますのでご注意ください。緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介します。秘密は厳守します。

【問い合わせ】

祝祭日を除く月曜日～金曜日の午前10時～午後0時30分、午後1時30分～午後4時
白河司法書士総合相談センター

☎0248-231785

高齢者・認知症に
関するご相談

○高齢者総合相談センター

高齢者やその家族が抱えている心配ごとや悩みごとの相談を電話、面接、手紙又はメールで受け付けています。また、専門家による法律、年金・保険、税金に関する相談もあります。

相談は無料で、秘密は厳守します。通話料は相談者負担、専門家による相談は要予約です。

☎024-524-2225
月～金曜日(祝祭日を除く)

午前9時～午後5時

E-mail

choju@fukushimakenshakyō.

or.jp

○認知症コールセンター

認知症の症状と接し方、医療機関の受診、介護保険の利用、本人や家族の心身の問題などについて、認知症介護経験のある相談員が電話又は面接による助言などを行っています。どなたでもご相談いただけます。

相談は無料で、秘密は厳守します。通話料は相談者負担です。

☎024-524-1122

(認知症はつと電話相談)

月～金曜日(祝祭日を除く)

午前10時～午後4時

【問い合わせ】

〒960-8141

福島市渡利字七社宮111

社会福祉法人

福島県社会福祉協議会

☎024-524-2224

引越相談所
開設します!!

引越シーズンのピークとなる3月・4月の2か月間、トラック事業者の団体である福島県トラック協会では、県内に「引越相談所」を開設し、電話等による相談に応じています。

緑ナンバーのトラックを利用した引越や、引越に伴う種々のサービスについてお困りことがありましたら、ぜひお早めにご相談ください。

なお、トラブル防止のため必ず事前に見積り等をしてもらい、運賃やサービス内容を確認しましょう。

○引越相談所の連絡先

県中支部(郡山市)

☎024-963-0780

FAX 024-963-0781

県南支部(白河市)

☎0248-273644

FAX 0248-223687

○相談時間帯

電話相談

午前9時～午後4時

(土・日・祝日を除く月曜日

から金曜日)

FAXは終日受付

催し



ふくしま大学等
ジョブフェア開催

平成26年3月新規大学等を卒業予定の方を対象に県内企業の企業説明会を開催します。ぜひご参加ください。

○開催日

①3月4日(月)

②3月18日(月)

○参加企業

①県内企業150社

②県内企業100社

○実施内容

・就職支援セミナー

・合同企業説明会

○会場

①ビッグパレットふくしま

②ウエディングエルティ

○問い合わせ先

①郡山新卒応援ハローワーク

☎024-9274633

②福島新卒応援ハローワーク

☎024-5340466

○その他

事前申込みは不要です。お気軽にお越しください。

参加事業所は、各会場の開催一週間前に、福島労働局ホームページで公開します。

【問い合わせ】

福島労働局職業安定課

☎024-5295396

その他



自動車税トラブル
防止3か条

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局の登録名義人である所有者(割賦販売による購入の場合は使用者)が、5月31日までに納めることになっております。

トラブルを防止するために

○抹消の手続きは、3月31日までに運輸支局で行いましょう。

○転居したら、車検証の住所変更を運輸支局で登録しましょう。

○納税証明書は車検証と一緒に大切に保管しましょう。

※登録手続きを依頼した場合は、登録が済んでいることを必ず確認しましょう。

【問い合わせ】

○自動車登録について

東北運輸局福島運輸支局

☎050-5540-2015

いわき自動車検査登録事務所

☎050-5540-2016

○自動車税について

福島県中地方振興局

県税部課税第二課

☎024-935-1261

ご存知ですか？ おもいやり駐車場制度

福島県では、車いすマークのある駐車スペースの適正利用を図るため、利用証を発行する「おもいやり駐車場利用制度」を実施し、あわせて他県で発行する利用証との相互利用を行っています。

このたび、新たに静岡県が加わり、同様の制度を実施する29府県間で利用証の相互利用に関して合意し、実施することになりました。

今後、本当に必要な方が利用できるようご協力をお願いします。

なお、詳しくは、利用証の申請・交付窓口までお問い合わせください。

○制度導入府県

福島県、岩手県、山形県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、福井県、山梨県、静岡県、三重県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の29府県

【問い合わせ】

保健福祉課 ☎364-123

福島県中保健福祉事務所

☎0248-757808

福島県高齢福祉課

☎024-521-7197

障害者自立支援法が 変わります!!

平成24年6月に法律が改正され「障害者自立支援法」は、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」となります。

それにより今年4月から、給付等対象となる障がい者が「身体的・知的・精神・障がい児の他に難病等により一定の障がいがある方」についても対象となります。

なお、対象となる難病名についてはお問い合わせください。

【問い合わせ】

保健福祉課

☎364-123

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

試験名	受付期間	第1次試験
総合職試験 (院卒・大卒程度)	【インターネット】 4月1日(月) 9:00～4月8日(月) [受信有効]	4月28日(日)
一般職試験 (大卒程度)	【インターネット】 4月9日(火) 9:00～4月18日(木) [受信有効]	6月16日(日)
一般職試験 (高卒程度)	【インターネット】6月24日(月)～7月3日(水) 【郵送・持参】6月24日(月)～6月28日(金)	9月8日(日)

※インターネットによる申込みができない環境にある場合は、総合職試験は3月11日(月)から3月29日(金)まで(土日祝日を除く9:00～17:00)に、一般職試験(大卒程度試験)は3月21日(木)から4月8日(月)まで(土日祝日を除く9:00～17:00)に、下記問い合わせ先にお問い合わせください。

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ、又は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】 人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎022-221-2022
ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

自衛官各種採用試験のお知らせ

自衛官を募集いたします。

試験名	受験資格	受付締切	試験日
予備自衛官補	一般公募 18歳以上34才未満 技術公募 18歳以上53～55歳未満	4月3日(水) 締切日必着	4月12日(金)～ 4月15日(月)の 指定された1日
	※普段は企業等の一員として社会で活躍し、いざというときは自衛官として社会に貢献する、陸上自衛隊の予備自衛官補制度です。		
自衛隊幹部候補生	22歳以上26歳未満	4月26日(金) 締切日必着	5月11日(土) 飛行要員は12日(日) 筆記式操縦適性検査
	※一般大学卒業者(予定者を含む)を自衛隊の幹部候補生として採用するコースです。		

【問い合わせ】 自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所 ☎0248-24-0372

奨学生を募集します！

町では、修学の資金（奨学資金）を貸付けることにより教育の機会均等を図り、健全な社会の発展に資することを目的として奨学資金の貸付けを行っています。

《浅川町奨学生》

対象者と貸付額は、浅川町に1年以上住所があった方で次の学校へ在学している方です。

①奨学金の額(月額)

県立高等学校・高等専門学校	16,000円
私立高等学校	20,000円
国立大学	35,000円
私立大学	40,000円
国立専修大学 高等課程	16,000円
専門課程	35,000円

②入学支度金

高等学校・高等専門学校入学者	150,000円
大学入学者	300,000円

《申し込み期間・方法》

4月4日(木)から19日(金)まで

町教育委員会にある申込み用紙に必要事項を記入し提出してください。

なお、書類選考により決定します。

詳しい内容については、お問い合わせください。

【問い合わせ先】 教育委員会 ☎36-2297



みのわ団地入居者募集！

募集部屋	2号棟304号室(3階) (S61建設、5階建) 2号棟505号室(5階) 3DK(6畳・6畳・4.5畳) 洋式水洗トイレ ※ガス台、瞬間湯沸かし器、各部屋の照明器具は付いていません。
家賃	3階：月額35,000円 5階：月額30,000円 ※18歳までの子供がいる世帯は一人につき3,000円減額します。
駐車料金	1区画 月額1,500円
敷金	105,000円（入居決定時に納入）
申込方法	「入居申込書」に入居希望者全員の住民票・所得証明書・納税証明書を添付のうえ建設水道課までお申込みください。
受付期間	平成25年3月18日(月)～3月27日(水)
入居指定日	平成25年5月1日(水)

※詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】 建設水道課 ☎36-1184



「消すまでは 出ない行かない 離れない」



春季全国火災予防運動

実施期間 3月1日(金)～3月7日(木)

林野火災予防

毎年農作業等で火を扱うことや山菜採りなどで森林へ入る機会が増える3月から5月にかけて、林野火災が各地で多く発生しています。

この時期は空気が乾燥しており、たき火やたばこの投げ捨て等が原因で林野火災が発生し、大切な樹木を灰にしまいます。

また、家屋を焼失したり、火に巻かれ逃げ場を失い尊い生命が犠牲になっています。

火を扱う際には、最大限の注意をお願いします。



～次に掲げる点を厳守して、安全にたき火などを実施して頂けるようお願いします～

☆役場で許可を得たのち、石川消防署浅川分署に火入れ届出を提出すること

☆強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと

☆たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること

☆枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと

☆水バケツや消火器、スコップなどの消火器具を準備すること

☆たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと

☆火入れをする前と終わった時に石川消防署浅川分署に電話すること

以上ご協力をお願いします。

【問い合わせ】 石川消防署浅川分署 36-2009



お誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	性別	両親		行政区
須藤 ゆな 柚菜	女	大輔	碧	山白石5区
藤田 かずてる 一輝	男	正憲	一恵	東大畑1区
水野 こうき 眺樹	男	裕樹	洋子	荒 町
水野 あみ 絢心	女	拓	さおり	荒 町
芳賀 とうま 透真	男	真人	チエミ	小 貫
芳賀 はるま 悠真	男			

◆おくやみ申し上げます◆

亡くなった方	年齢	行政区
鈴木 英男	86歳	大 草

平成25年1月届出分を掲載。
ご家族の承諾を受けた方のみ掲載します。

ご寄付ありがとうございます
(社会福祉協議会受付分)

○福祉寄付チャリティ募金

浅川町弓道会の皆さんが町長室を訪れ、節分厄除射会チャリティー募金で集められた寄付金を須藤町長へ手渡しました。



18,085円

浅川町ふるさと応援寄付金（ふるさと納税）
ありがとうございます

○佐野晴美様（愛知県名古屋市長）

～応援メッセージ～

東北地方の災害からの復興と、汚染の処理が着々と進み、浅川町に以前の素晴らしい自然環境が戻ってきますよう祈っております。

年金だより



「ねんきん定期便」の
節目年齢が変わります！

日本年金機構では、毎年、国民一人ひとりに、年金加入記録を確認するとともに、年金制度に対する理解を深めることを目的として「ねんきん定期便」を送付しています。

「ねんきん定期便」は、通常はハガキで送付されています。しかし、35歳、45歳及び58歳の年齢は、年金の受給に必要な加入期間を確保するための節目となる年齢であったり、年金の請求を間近に控えている年齢であるために、節目年齢と位置づけられ、これらの年齢の人には封書で「ねんきん定期便」が送付されています。

年金記録の整備に要する期間が短縮してきたことなどから、平成25年度以後は、この節目年齢のうち58歳が59歳に変更されます。

～「ねんきん定期便」の概要～

35歳、45歳及び58歳の節目年齢以外の人には、ハガキの「ねんきん定期便」が送付され、次のような内容が記載されています。

○50歳未満の人

- ・これまでの年金加入期間・これまでの加入実績に応じた年金額
- ・これまでの保険料納付額・最近の月別状況

○50歳以上の人

- ・これまでの年金加入期間・老齢年金の見込額・これまでの保険料納付額・最近の月別状況

【問い合わせ】 郡山年金事務所 ☎ 024-932-3434
役場住民課 ☎ 36-4124

～浅川町議会事務局よりお知らせ～

平成25年第1回議会定例会を次の日程で行う予定です。

- ・3月 5日（火）…本会議（提案理由の説明）
- ・3月 6日（水）…本会議（一般質問）
- ・3月 7日（木）…常任委員会
- ・3月11日（月）…本会議（議案の審議）
- ・3月14日（木）…本会議（議案の審議）

※議会は傍聴することができます。

中央公民館 図書室からのお知らせ

図書室に新刊が入りました。ゆっくり本を読んでみませんか？

開室時間 月～金 8:30～17:00

第1・3土曜日は、10:00～12:00まで

「本の読み聞かせ会」・図書の貸出をしています。

※貸出期間は2週間、一人5冊まで借りられます

詳しくは中央公民館まで ☎ 36-2134



○ターシャ・テューダーの言葉 思うとおりに歩めばいいのよ（ターシャ・テューダー/メディアファクトリー） ○ターシャ・テューダーの言葉 特別編 生きていることを楽しんで（ターシャ・テューダー/メディアファクトリー） ○屍者の帝国（伊藤計劃×円城塔/河出書房新社） ○弱いロボット（岡田美智男/医学書院） ○自然素材で作る つるかご（自然素材工作編集部編/誠文堂新光社） ○ねえ あそぼ（まどみちお/こぐま社） ○ひとりぼっちのかえる（興安/こぐま社） ○馬場のぼる こどもまんが集（馬場のぼる/こぐま社） ○うんこ（宮西達也/すずき出版） ○しろしろのさんぽ（中新井純子/BL出版）

～返却していない本がありましたら、次の方のために早く返却しましょう!!～

今月の笑顔



今月の笑顔



みんなで絆ごう笑顔リレー

3月の主な行事予定

鈴木勝幸さん(山白石4区)

町防災行政無線の定時放送を併せてお聞きください

大戸直美さん(荒町)

日 (SUN)	月 (MON)	火 (TUE)	水 (WED)	木 (THU)	金 (FRI)	土 (SAT)
2/24	2/25	2/26	2/27 広報発行日 こころの健康相談(保セ) 身体測定(浅保)	2/28 もぐもぐ教室(保セ) 授業参観・中学校入学説明会(山小)	1 6年生を送る会(浅小) 6年生を送る会・鼓笛移杖式(山小) ひな祭り誕生会・自由参観日(幼稚園) ひなまつり会(浅保、山保)	2 園(公民館)
須賀川地区の在宅当番医は須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 須賀川市諏訪町67-1 ☎0248-76-2980 ※在宅当番医は変更になる場合がありますので、必ず事前に電話で確認をしてください。			役場窓口延長			
3 添田医院(石川町) ☎26-2538 おおひら整形外科(棚倉町) ☎33-9468	4 6年生を送る会(里小)	5 お誕生教室(保セ) 身体測定(山保) 資源：A地区 不燃：B地区	6 卒園式予行演習(幼稚園) 避難訓練(浅保) 役場窓口延長	7	8 おわかれ会・お弁当の日(幼稚園) お別れ会(浅保) 交通指導(山保)	9 奉仕作業(浅保)
10 ひらた中央病院(平田村) ☎55-3333 塙厚生病院(塙町) ☎43-1145	11	12 つどいの広場育児相談(保セ) 交通指導(浅保) 資源：B地区 不燃：A地区	13 卒業式(浅中) 身体測定(浅保) お別れ会(山保) 役場窓口延長	14 股関節脱臼検査(石川町保セ) 満了式予行演習(浅保)	15 3歳児健診(保セ) 修了式【午前保育】(幼稚園) 誕生会(浅保) 避難訓練(山保)	16 園(公民館)
17 角田内科医院(浅川町) ☎36-2067 木村医院(矢祭町) ☎46-3528	18 献血 卒園式(幼稚園)	19 学年末・始休業日～4/8まで(幼稚園) 資源：A地区 不燃：B地区	20 春分の日 ひらた中央病院(平田村) ☎55-3333 あらまきクリニック(棚倉町) ☎33-8018	21 なんでも法律相談(福セ) 修了式(各小学校) 新年度用品・制服等販売日(幼稚園)	22 卒業式(各小学校) 修了式(浅中)	23 満了式(山保) 春季休業日～4/7まで(各小・中)
24 ひらた中央病院(平田村) ☎55-3333 和田医院(棚倉町) ☎33-2012	25 満了式(浅保) 春季休業日～4/4まで(山保)	26 つどいの広場育児相談(保セ) 資源：B地区 不燃：A地区	27 広報発行日 離任式(浅中) 役場窓口延長	28	29 離任式(各小学校) 希望保育(浅保)	30
31 石川中央医院(石川町) ☎26-2024 東館診療所(矢祭町) ☎46-3165	4/1	4/2 資源：A地区 不燃：B地区	4/3 入所式(浅保) 役場窓口延長	4/4	4/5 入所式(山保)	4/6

園……図書室開放日・本の読み聞かせ

園……在宅当番医 保セ…保健センター
福セ…地域福祉センター

資源：A地区 ～荒町、本町一区・二区、東大畑一区・二区

不燃：B地区 ～上記以外の区域

※可燃：月・木曜日の週2回、全地区収集

犬の放し飼いや散歩でのフンの放置は地域への迷惑行為です。フンの始末は飼い主の責任です。
必ず持ち帰りましょう!!
みんなのマナーだワン!



町の動き

人口 6,975人 (+10)
男 3,488人 (+8)
女 3,487人 (+2)
世帯 2,151世帯 (+2)
(2月1日現在)

1月の

火災件数 0件
救急出動件数 21件
人身事故件数 0件
刑法犯件数 1件